

令和5年度国庫補助金  
重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品美術工芸品保存修理事業概要

1 事業対象の文化財の概要

重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」(所有者：広島県)  
平成16年6月8日指定

2 事業目的

広島県福山市の芦田川の河口で見つかった、鎌倉時代から室町時代にかけて営まれた港町「草戸千軒町遺跡」から出土した考古資料のうち、重要文化財に指定された2,930点について、保存と活用を図るために、特に傷みのある資料から保存修理を行う。

3 全体の事業期間

令和5年度は、第Ⅳ期5か年計画の4年目に当たる。

今年度は、令和5年4月から令和6年3月にかけて、土器・土製品1点、木製品5点、金属製品1点の保存修理を行う。

4 本年度総事業費及び交付決定金額

(1) 収入の部

(2) 支出の部

区 分	金 額	備考	区 分	金 額	備考
所有者負担額	円 1,167,000		(項) 修理費 (目) 委託料	円 2,289,650	
国庫補助額	1,167,000		(項) 事務費 (目) 旅 費 (目) 需用費	35,420 8,930	
合 計	2,334,000		合 計	2,334,000	

## 5 本年度の修理内容の概要

### (1) 土鍋（指定番号 土師質土器 214（管理番号 27000152））

口径 39.0cm、器高 13.9 cmの土師質土器の鍋である。口縁部から底部まで残存し、石膏で一部復元している。資料本体及び石膏部分に粘土塊が固着していたため、保存修理を行った。

修理では、高温のスチームで粘土塊を取り除き、解体後土器断面に樹脂を塗布することで強化し、石膏を樹脂に取り替え復元した。



修理前の状況



修理中の状況

### (2) 飾金具（指定番号 飾金具 1（管理番号 13M00002））

長さ 7.4cm、幅 5.7cmの「U」字形の銅製の飾金具である。現在まで保存処理は行っていないことから表面には緑青が浮いており、固定に使用しているスチロールから外すことができない状態であった。

修理では、クリーニング後、防錆処理を行い、樹脂含浸処理によって強化し、屈曲部には裏側から薄い和紙を貼り付け補強した。また、台座を作成した。



修理前の状況



修理後の状況

(3) 刷毛（指定番号 刷毛1（管理番号 08W00004））

長さ 17.1cm、幅 6.4cm の刷毛である。過去に保存修理を行っているが、表面に PEG が多く残存しトゲが目立つため、再度保存修理を行った。

修理では、PEG を拭き取りクリーニング後、部分的に樹脂で補填した。刷毛の構造が観察できるように、接合は行わなかった。



修理前の状況



修理後の状況

(4) 刷毛（指定番号 刷毛2（管理番号 27W00900））

長さ 7.4cm、幅 3.0cm の刷毛である。過去に保存修理を行っているが、表面に PEG が多く残存していたため、再度保存修理を行った。

修理では、PEG を拭き取りクリーニングを行った。



修理前の状況



修理後の状況

(5) 刷毛（指定番号 刷毛3（管理番号 27W01207））

長さ 9.5cm、幅 3.5cm の刷毛である。過去に保存修理を行っているが、表面に PEG が多く残存していたため、再度保存修理を行った。

修理では、PEG を拭き取りクリーニングを行った。



修理前の状況



修理後の状況

(6) 刷毛（指定番号 刷毛5（管理番号 37W00079））

長さ 10.0cm、幅 2.9cm の刷毛である。過去に保存修理を行っているが、表面に PEG が多く残存していたため、再度保存修理を行った。

修理では、PEG を拭き取りクリーニングを行った。



修理前の状況



修理後の状況

(7) 刷毛（指定番号 刷毛 7（管理番号 45W00084））

長さ 6.1cm、幅 6.2cm の刷毛である。過去に保存修理を行っているが、表面に PEG が多く残存していたため、再度保存修理を行った。

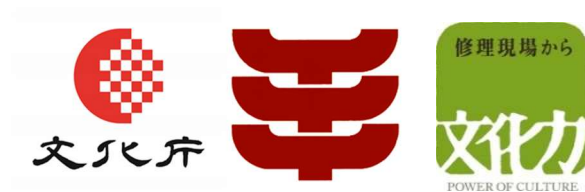
修理では、PEG を拭き取りクリーニングを行った。



修理前の状況



修理後の状況



本事業は、文化庁美術工芸品重要文化財修理事業国庫補助金の交付を受けて実施されています。  
Supported by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan in the fiscal 2021